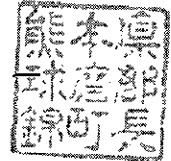


球錦地整第7, 166号

平成20年10月10日

国土交通省道路局長 様

錦町長 森 本 完



今後の道路行政についての意見・提案の提出について

平成20年9月19日付国道企第37号にて依頼の標記の件について別紙のとおり回答します。

今後の道路行政についての意見・提案

熊本県 錦 町

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

- * 本地域は高速道路の利便性が高い地域であり、今後も幹線道路や IC アクセス道路の整備は必要である。
- * 防災点検や、緊急輸送道路（物資輸送）の強化、橋梁耐震補強対策等多額の費用を要するので計画的な整備が必要である。
- * 今後の整備については、「歩行者、自転車が安全に通行できる道路」「高齢者や障害者に配慮した道路」を望むニーズが高くなっている。利用者の視点及び環境に配慮し、地域の実情に応じた幅員構成による整備等が出来るよう設計基準の緩和が望まれている。
- * 地方財政は弱体化しており、今後の事業における国費の補助率の見直しが必要である。

今後の道路行政についての意見・提案

②-1 地域の現状と抱える課題

○現状

本町の道路は国道219号線、県道人吉水上線が東西に横断し、これに山江錦線、錦中央線、県道覚井一武線、平川平野間ふるさと農道が南北に接続し幹線網を形成し、これらに放射状に町道が結ばれ、町内の生活産業、通勤通学を支えています。

○課題

国 道

通過車輛の増

事故件数の増

県 道

改良率の鈍化

道路側溝など施設の老朽化

町 道

道路財源不足（補助率の見直し）

維持補修の増（補助事業によるメニューの新設）

- * 主要幹線である国道、県道など広域交通拠点の整備には、関係町村との連携や働きかけを行います。国道219号線沿いのスマートICの整備は、既設の人吉ICや地区周囲の安全確保やアクセス時間の改善により人吉球磨の地域活性化、経済効果が見込まれます。また日々の生活の要である主要幹線町道や生活密着道路については、振興計画等に基づき計画的に整備を進めていきます。
- 今後は、老朽化する道路橋などが多数ある為に、交通需用、利用度を十分検討し維持管理体制を整えて行きます。

今後の道路行政についての意見・提案

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
交通安全対策	幹線道路の整備 国道219号 JA 西ガソリンスタンド前 交差点の右折専用レーンの新設	○通勤、通学時間帯の渋滞解消、 安全確保	
生活基盤の安定 対策	県道覚井一武線 イ) 踏切の改良 ロ) 歩道の新設 ハ) 交差点改良 (人吉水上線との接点) ニ) 未改良区間の整備	○地域住民の安心安全の確保 ○通学路の施設充実	
地域の活性化 対策	町道の整備 主要町道の改良、交通安全施設の整備 錦大橋の改修及び歩道新設 東方線、新立山下線改良事業促進	○利便性の向上	
	農林道の整備 錦南部農免道路整備事業促進	○農作物の輸送や農作業の効率化 林道や作業道の維持管理の充実	